



カケハシ・プロジェクト（米国） フォローアップ①対面同窓会（ロサンゼルス）の記録

1. プログラム概要

【目的・概要】

本プログラムは、カケハシ・プロジェクト過去参加者（同窓生）が対面で集い、同窓組織／同窓生グループの活動支援と日本文化体験をテーマとし、同窓生の活動や JET プログラム、国費外国人留学生制度の紹介、日本酒試飲、折り紙体験を通して、日本への関心を持続させることを目的として、2026 年 2 月 28 日に米国カリフォルニア州ロサンゼルス市で実施されました。また同窓生同士の交流や質疑応答を通して、同窓生ネットワークの強化も図りました。

【参加者】米国（2025 年度までのカケハシ・プロジェクト参加の同窓生）合計 44 名
（内訳） 米国 44 名（高校生 7 名、大学生・大学院生 3 名、社会人 34 名）

来賓及び関係者 4 名

在ロサンゼルス日本国総領事館 領事 黒岩 優美 氏

在ロサンゼルス日本国総領事館 アドバイザー ジュリアン・イリ 氏

国際交流基金ロサンゼルス日本文化センター プログラム・オフィサー マイク・ペニー 氏

ローラシアン協会 日本プログラム・マネージャー ガブリエル・レベック 氏

【訪問地】米国 ロサンゼルス市 ジャパン・ハウス ロサンゼルス

【日程】

■ 対面同窓会：2026 年 2 月 28 日（土曜日）

1. 開会 一般財団法人日本国際協力センター（JICE）

【挨拶】在ロサンゼルス日本国総領事館 領事 黒岩 優美 氏

2. 【プレゼンテーション】

「日本政府（文部科学省）奨学金と JET プログラム」

在ロサンゼルス日本国総領事館 アドバイザー ジュリアン・イリ 氏

3. 【プレゼンテーション】

「国際交流基金の活動について」

国際交流基金ロサンゼルス日本文化センター プログラム・オフィサー マイク・ペニー 氏

4. 【プレゼンテーション】カケハシ・プロジェクト同窓生 2 名によるプレゼンテーション

(1) 2018 年度カケハシ・プロジェクト同窓生 クリスタル・ヘイク 氏（大学生招へい第 1 陣）

(2) 2022 年度カケハシ・プロジェクト同窓生 エレーナ・ホ 氏（日本語弁論大会成績優秀者招へい）

5. 記念撮影

6. 【アイスブレイクセッション】

7. 【交流】カケハシ同窓生ネットワーキング

【文化体験】日本酒試飲・伝統的な日本の遊び体験（折り紙、けん玉、竹とんぼ、お手玉）

8. 閉会

2. 記録写真



【挨拶】在ロサンゼルス日本国総領事館 領事
黒岩 優美 氏



【プレゼンテーション】
「国際交流基金の活動について」



【プレゼンテーション】カケハシ同窓生



【アイスブレイクセッション】



【交流】参加者の交流の様子



【文化体験】折り紙



【文化体験】けん玉



【記念撮影】

3. 参加者の感想（抜粋）

◆ 大学生

カケハシ同窓会にて、貴重なお話や温かいお言葉を共有していただき、ありがとうございました。プログラムに参加した皆さんと再会し、それぞれの経験についてお話を伺うことができ、とても嬉しかったです。本当に素晴らしいプログラムでしたし、次回の開催も楽しみにしています。

◆ 社会人

とても良いプログラムで、他の同窓生の皆さんとネットワーキングできたことを嬉しく思います。

4. 来賓及び受け入れ側の感想（抜粋）

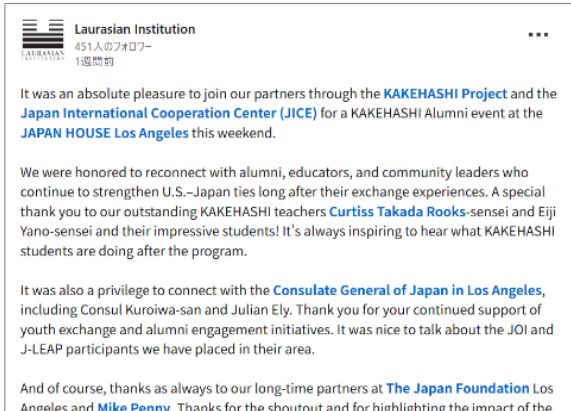
◆ 国際交流基金ロサンゼルス日本文化センター職員

イベントは大変よく運営されており、楽しくもあり、かつ学びのある、非常にバランスの取れた雰囲気でした。参加者の皆さまによる発表も非常に興味深く、カケハシ・プロジェクトのような草の根レベルの交流事業が今後も継続・発展していくことへの期待が高まりました。また、イベント中にはネットワーキングの時間も十分に設けられており、多くの興味深いカケハシ・プロジェクトの同窓生の方々と出会うことができたほか、しばらくお会いしていなかった同僚の皆さんとも再会する機会を得ることができました。

◆ ジャパン・ハウス ロサンゼルス職員（会場関係者）

当日は皆様が積極的に交流され、ネットワーキングを楽しまれている様子や、アイスブレイクセッションでのクイズで盛り上がっていらっしゃる様子を拝見し、私も大変嬉しく感じておりました。イベントで、すでにお知り合いがいらっしゃった方やお一人で参加されたゲストの皆さまが、それぞれ積極的に他の参加者とネットワーキングされている様子も非常に良かったと感じています。

5. 参加者の対外発信（抜粋）

 Imuapidss と kakehashi_2025 オリジナル音源 Imuapidss 編集済み・2週間前 LMU TOMODACHI Inouye Scholars at the Kakehashi Project Alumni Event in LA this weekend JP 🌟 Grateful to @jice_exchange, @mofajp_en, and @japanhousela for bringing alumni together to reconnect, reflect, and celebrate our experiences in Japan. We're grateful for the opportunity to strengthen these cross-cultural ties and look forward to more events in the future! JPUS 🇺🇸 #kakehashialumni	 Laurasian Institution 451人のフォロー 1週間前 It was an absolute pleasure to join our partners through the KAKEHASHI Project and the Japan International Cooperation Center (JICE) for a KAKEHASHI Alumni event at the JAPAN HOUSE Los Angeles this weekend. We were honored to reconnect with alumni, educators, and community leaders who continue to strengthen U.S.-Japan ties long after their exchange experiences. A special thank you to our outstanding KAKEHASHI teachers Curtiss Takada Rooks-sensei and Eiji Yano-sensei and their impressive students! It's always inspiring to hear what KAKEHASHI students are doing after the program. It was also a privilege to connect with the Consulate General of Japan in Los Angeles, including Consul Kuroiwa-san and Julian Ely. Thank you for your continued support of youth exchange and alumni engagement initiatives. It was nice to talk about the JOI and J-LEAP participants we have placed in their area. And of course, thanks as always to our long-time partners at The Japan Foundation Los Angeles and Mike Penny. Thanks for the shoutout and for highlighting the impact of the
2026 年 3 月 1 日（ロヨラ・メリーマウント大学（過去にカケハシ・プログラムに参加したことのある学校）の Instagram） 「今週末ロサンゼルスで開催された、カケハシ・プロジェクト同窓会イベントに参加した LMU TOMODACHI Inouye Scholars の皆さん」	2026 年 3 月 4 日（ローラシアン協会の LinkedIn） 今週末、ジャパン・ハウス ロサンゼルスにて開催されたカケハシ同窓会イベントに、カケハシ・プロジェクト及び日本国際協力センター（JICE）を通じて、パートナーの皆さまと共に参加できたことを大変光栄に思います。

同窓生が再会し、これまでの経験を振り返り、共に祝う機会をつくってくださった JICE、外務省、そしてジャパン・ハウス ロサンゼルスに心より感謝いたします。 こうした異文化交流のつながりをさらに深めていける機会に感謝するとともに、今後もこのようなイベントが続いていくことを楽しみにしています！	交流事業終えた後も、引き続き日米関係の強化に取り組んでいる同窓生、教育関係者、そして地域のリーダーの皆さまと再会できたことは、大きな喜びでした。 また、素晴らしい先生方と、その優秀な生徒の皆さんに、心より感謝申し上げます。プログラム終了後、カケハシ・プロジェクト参加者の皆さんがどのような活躍をされているのかを伺うことは、いつも大きな刺激になります。 さらに、在ロサンゼルス日本国総領事館の皆さまともお話しできたことを光栄に思います。黒岩領事、ジュリアン・イリ氏をはじめ、青少年交流及び同窓生ネットワークの取り組みに対する継続的なご支援に感謝いたします。 また、当地で受け入れていただいている日米草の根交流コーディネーター派遣プログラム（JOI）や米国若手日本語教員派遣（J-LEAP）の参加者について意見交換ができたことも、大変有意義でした。そして、長年のパートナーである国際交流基金ロサンゼルス日本文化センター及びマイク・ペニー氏にも、あらためて感謝申し上げます。J-LEAP プログラムの成果をご紹介いただき、ありがとうございました。このようなイベントは、交流事業が「帰国して終わり」ではないことを、改めて実感させてくれます。 週末のイベントを成功に導いてくださった、すべての関係者の皆さまに心より御礼申し上げます。
---	--

実施団体：一般財団法人日本国際協力センター（JICE）